

2026年3月12日  
日本郵便株式会社

「第40回全日本DM大賞」受賞作品発表  
～2026 DM Award～

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 小池 信也）は、「第40回全日本DM大賞」の受賞作品を決定しましたので、お知らせします。

今回は、DMの用途に沿って「新規顧客部門」、「継続顧客部門」および「インビテーション部門」の3部門に分けて審査を実施し、部門ごとに受賞作品を決定しております。

なお、「金賞・グランプリ」は、金賞受賞作品の中から選定しています。

記

1 受賞作品

(1) 金賞・グランプリ

- ・ 作品名：「試着気分！スニーカー“体感”DM」
- ・ 広告主：アシックス商事株式会社
- ・ 制作者：富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社、フュージョン株式会社
- ・ 内容：リニューアルしたアシックスウォーキングの「PEDALA RIDEWALK 2」の告知と、前モデルからの買い替え促進および休眠顧客の活性化を目的としてDM施策を実施。  
化粧品などのようにサンプルを封入できない商品で、どうすれば五感に訴えることができるかを考えた結果、圧着展開型のDMの外面にほぼ実寸大の商品画像を印刷し、足入れ部分の点線に沿ってカットすることで足首を入れて疑似的に試着できるよう設計した。中面ではスタイリングイメージから開発者による解説など、高価格帯商品を納得して買ってもらうための情報を掲載した。これにより、前年同時期に実施した別モデルでのDM施策との比較で142.9%の購入者数を記録。EC購入率では通常の2～5%を上回る8.1%となった。店舗スタッフにもDMは好評で、顧客向けのDMとしての機能にとどまらず、社内コミュニケーションの活性化にもつながった。

(2) 金賞（新規顧客部門）

- ・ 作品名：「人手不足でピンチ！タイミーの物流現場レスキュー便」
- ・ 広告主：株式会社タイミー
- ・ 制作者：フュージョン株式会社
- ・ 内容：スキマバイトのマッチングサービスを提供する株式会社タイミーは、物流・卸事業者をターゲットにDM施策を実施した。物流・卸事業者は、人手を必要としているにもかかわらず、新規開拓の架電営業では決裁権者にまで届きにくいという課題を抱えていた。  
そこでターゲットになじみのある段ボール型のDMに業務を想起させ、保存性もある黄色い軍手を同梱したDMをドアノックツールとして、株式会社タイミーの認知とサービス内容の周知を目指した。1,935通を発送し、架電営業時のDM認知率62.2%を達成したほか、今まで接点を持てなかった企業との商談機会が生まれ、複数社の新規受注につながった。

(3) 金賞（継続顧客部門）

- ・ 作品名：「新年早々縁起づくし！大きな年賀状で MR も 2 倍以上！」
  - ・ 広告主：株式会社産直
  - ・ 制作者：株式会社プラナクリエイティブ、株式会社コーユービジネス
  - ・ 内 容：年賀状そっくりな巨大年賀状 DM。5 年目となり満足いく費用対効果を出せなくなってきていた。そこで、継続顧客のロイヤル化を狙うべく内容の見直しを実施した。  
正月らしい「食品ノベルティ」や「おみくじ」を同梱したほか、販促チラシには「厳選食材」、「産直食材」および「限定グルメ」を組み合わせて買う「福袋 3 種」を掲載。市場で買い物をするような選べる楽しさを演出し、購買意欲を高めて MR 前年比 2 倍の目標を達成した。
- ※審査員特別賞（クリエイティブ部門）を受賞。

(4) 金賞（インビテーション部門）

- ・ 作品名：「注文数 100 件超！AI 検索で脱皮するアツモリ年賀状」
- ・ 広告主：アツモリ株式会社
- ・ 制作者：アツモリ株式会社
- ・ 内 容：型抜きした蛇を剥がしてもらうギミックを施し、「皆さまのおかげで一皮むけて成長する」という脱皮に例えたメッセージを年賀状に込めて送付。年賀状らしさにこだわり、巳年ならではの施策で企画力をアピールしつつも紙面に CTA を記載しないなどセールス感を排除。送付後に受け手が AI 検索することを予想し、新たな CTA として AI 検索を活用。AI 検索につながるクリエイティブ設計に合わせて HP を再構築し、AI 検索最適化を図った。

(5) 金賞作品画像

[別添 1](#) をご覧ください。

(6) その他の受賞作品

[別添 2](#) をご覧ください。

2 受賞作品の紹介方法

次のとおり、グランプリ以下 25 作品（計 29 賞）の受賞作品を紹介しますので、ぜひご覧ください。

(1) 第 40 回全日本 DM 大賞オフィシャルホームページ (<https://www.dm-award.jp/>)

(2) DM 事例書籍「全日本 DM 大賞年鑑 2026」

受賞作品をはじめ、DM の成功事例を収録した「全日本 DM 大賞年鑑 2026」を、2026（令和 8）年 4 月上旬から全国主要書店で販売する予定です。

※「全日本 DM 大賞年鑑 2026」のダイジェスト版となる受賞作品集「DM DIGEST BOOK 2026」は、応募者などに郵送します。

(3) 掲載雑誌

株式会社宣伝会議が発行する月刊「宣伝会議」、月刊「販促会議」および月刊「ブレーション」の各 5 月号（全て 2026 年 4 月発売）の 3 誌上で受賞作品の一部を紹介します。

3 その他

全日本 DM 大賞の概要は[別添 3](#) をご覧ください。

以 上

【お客さまのお問い合わせ先】

全日本 DM 大賞事務局（株式会社宣伝会議内）

電話：03-3475-3010

Email：[info@dm-award.jp](mailto:info@dm-award.jp)

※おかけ間違いのないようご注意ください。